

# 洛和会音羽病院

## 京都口腔健康センター NEWS

第2号

発行日  
2017年12月

洛和会音羽病院 京都口腔健康センター 〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 <http://www.rakuwa.or.jp/otowa/shinryoka/shika.html>  
お問い合わせ/洛和会音羽病院 地域連携課 TEL 075(593)7725 FAX 075(593)4160 E-mail otowa@rakuwa.or.jp 発行/医療法人社団洛和会 編集/アールプランニング 印刷/有限会社アクト

### 顎矯正手術

顎の骨の位置異常(小下顎症など)が原因で、睡眠時無呼吸が生じている場合に適応される外科手術です。連携矯正歯科医院へ紹介し、顎変形症に対する外科的矯正治療として治療を行います。スリープスプリントが装着時しか有効でないのに対し、本手術は恒久的なものであり、上顎と下顎を前に出し、半永久的に気道を広げ

た状態を保ちます。なお、手術の際は1週間程度の入院および術後のリハビリテーションが必要です。この手術は、噛み合わせが良くなるなどのメリットがある半面「手術後の痛み」「神経麻痺」「顔の形が変わる」などのデメリットもあります。手術は、上顎・下顎、および、オトガイ部(下顎の先)を前方にそれぞれ移動させることで、気道を拡大します。手術前後の矯正期間を含め、およそ3年程度の治療期間が必要となります。



術前



上下顎骨形成術後



オトガイ形成術後



### 医療機関の方

洛和会音羽病院 地域連携課

月～金曜日 午前8時30分～午後8時

土曜日 午前8時30分～午後5時15分

紹介・検査予約など **0120(607)489**

お問い合わせなど **TEL 075(593)7725 FAX 075(593)4160**

### 患者さま

初診 洛和会音羽病院 京都口腔健康センター

**TEL 075(593)1329**

月～土曜日 午前8時30分～午後5時

(日曜、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く)

再診 洛和会音羽病院 予約センター

**0120(489)300**

月～金曜日 午前8時30分～午後5時

(土・日曜、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く)



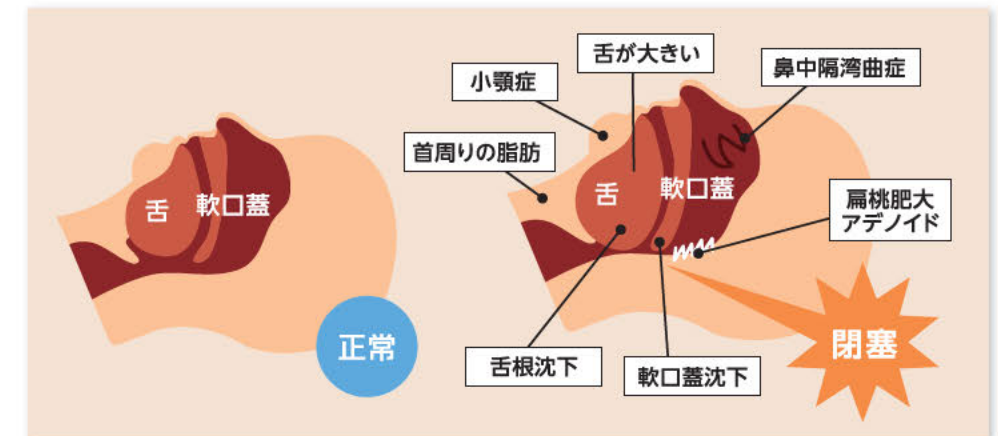
## 睡眠時無呼吸外来

京都口腔健康センターでは、院内の呼吸器内科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、神経内科、心臓内科およびかかりつけ内科医院さま、かかりつけ歯科医院さまと連携して、睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome、以下SAS)の治療に取り組んでいます。



### 睡眠時無呼吸症候群について

睡眠中の繰り返す「いびき」と呼吸停止が特徴で、睡眠障害により日中の過剰な眠気を引き起こし、高血圧、虚血性心疾患、脳血管障害などの身体合併症を高率に引き起こすほか、うつ病や認知症との関連性も報告されています。



ほとんどの患者さまは「いびき」の指摘を家族や周囲の人々から受けて診察に来られます。ご本人は息が止まっていることに気付かないことがほとんどですが、いびきはSASの前兆ともいえる症状です。いびきのほかにも「睡眠時間は十分はずなのに疲れが取れない」「昼間眠気を感じる」といった場合はSASが疑われます。

睡眠中に無呼吸が繰り返されると、身体の中の酸素が不足し、それを補うために身体は心拍数を上げます。脳も身体も断続的に覚醒した状態になり、気付かないうちに大きな負担がかかってしまうのです。その結果、強い眠気や倦怠感、集中力低下などが引き起こされ、日中のさまざまな活動に影響が生じてきます。SAS患者が「運転中の眠気」を経験した割合は、非SAS患者と比較して4

倍(40.9%)、「居眠り運転」では5倍(28.2%)という結果が出ています。

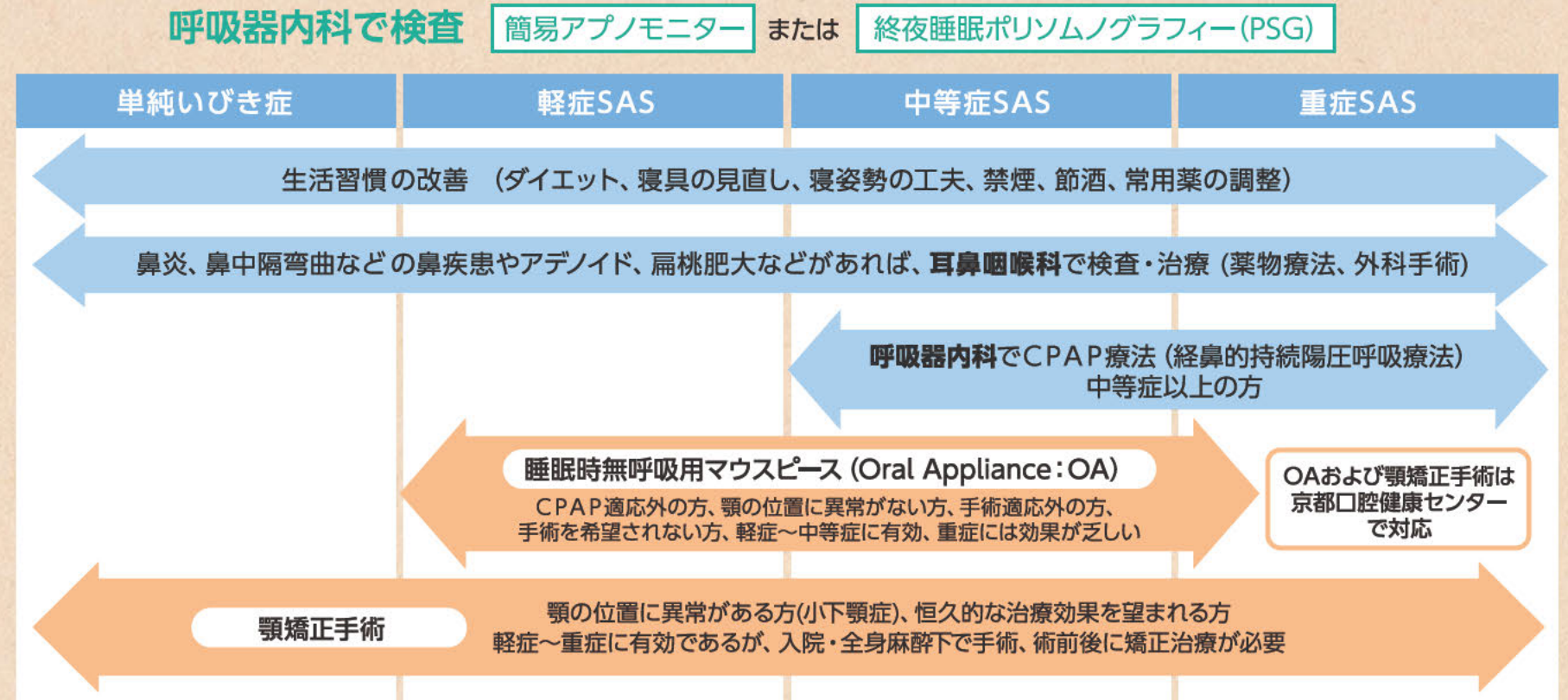
SASにかかっていると、薬を飲んでも血圧が下がらなったり、早朝や夜間の血圧が上がる可能性があります。高血圧のお薬を服用していても、血圧が下がらない患者さまの約80%がSASという報告があります。通常、日中には主に交感神経が優位に働いて血圧を上げ、夜眠っている間は副交感神経が中心になって血圧を下げます。ところが、SASの場合は睡眠中にたびたび呼吸が止まってしまうので、そのたびに呼吸を再開させるため、交感神経が働きます。このことが夜間の血圧だけでなく、日中の血圧も上昇させることから、高血圧の悪化につながってしまうのです。

早朝や夜間の血圧が高い人は、心血管疾患や脳卒中のリスク、死亡リスクが高くなると報告されている一方、SASを治療すると、高血圧や循環器疾患のリスクが低くなると報告されています。例えば、SASの治療の1つであるCPAP（シーパップ：経鼻的持続陽圧呼吸療法）を行うことで、お薬が効きにくい高血圧が改善するという報告や、循環器疾患の発症や死亡リスクが低下したとの報告があります。また、治療をしなかったSASの患者さまでは50歳未満で死亡する割合が高いとされる一方で、SASの治療を継続している患者さまの死亡率は、SASではない人と差がないとされています。

21世紀の「国民病」、あるいは「現代病」とも言われるSASですが、多くの方に見過ごされているのが現状です。現代病と言われるゆえんは、私たちの生活環境、なかでも食生活の変化が関係しているため。欧米的な高カロリー食により肥満が増えたことに加え、軟らかい食べ物が好まれるようになったことで、咀嚼回数<sup>そしやく</sup>が減少し、顎の発達を妨げ、SASリスクを増大させていると考えられています。



## 洛和会音羽病院での睡眠時無呼吸症候群の治療の流れ



### CPAP療法

「Continuous Positive Airway Pressure」の頭文字をとって、「CPAP（シーパップ）療法：経鼻的持続陽圧呼吸療法」と呼ばれます。閉塞性睡眠時無呼吸タイプに有効な治療方法として現在欧米や日本国内で最も普及している治療方法です。CPAP療法の原理は、寝ている間の無呼吸を防ぐために気道に空気を送り続けて気道を開存させておくというもの。CPAP装置からエアチューブを伝い、鼻に装着したマスクから気道へと空気が送り込まれます。（呼吸器内科で対応いたします）



### 睡眠時無呼吸用マウスピース

SASを歯科装具（マウスピース）で治療するケースもあります。スリープスプリントとも言われています。下顎を上顎よりも前方に出すように固定させることで上気道を広く保ち、いびきや無呼吸の発生を防ぐ治療方法です。

中等症までの閉塞性睡眠時無呼吸タイプに対しては比較的效果が見られやすい一方で、重症の方の場合には治療効果が不十分とされる報告もあります。重症度をきちんと把握し、担当医とよく相談した上で治療を始めるのが望ましいです。

#### ⚠️ ご注意ください

虫歯や歯周病が原因で歯科治療が必要な場合は、近隣の歯科医院さまへの紹介状を作成いたしますので、治療が終了しましたら、京都口腔健康センター・担当口腔外科医の再診予約をお取りください。

#### マウスピース治療が適応される方

検査の結果、睡眠時無呼吸症候群（軽症～中等症）と医科で診断を受け、CPAP適応外やCPAPを脱落された方。

